

ぎふ地域学校協働活動センター

子どもを核とした地域づくり、地域とともにある学校づくりをお手伝いします



ぎふ地域学校協働センターとは

平成 31 年 4 月、岐阜県と岐阜大学が共同設置したセンターです

コミュニティー・スクール（学校運営協議会を導入した学校）と地域学校協働活動の一体的な推進を目指す市町村や団体を対象に、次のような支援を行っています。

1

地域学校協働活動 推進員等研修

地域と学校をつなぐコーディネーターとなる人材を育成する研修を実施します。

2

市町村支援プログラム

市町村の体制づくりの支援を行います。年間を通じた長期支援と、1回の短期支援の2種類から選べます。

3

学生ボランティア募集

市町村で実施される子ども向けの学習支援や体験活動と大学生ボランティアをマッチングします。

●育成研修

- <対象> 市町村が推薦する地域学校協働活動推進員予定者等
- <会場> 岐阜・恵那・飛騨の3会場
(恵那・飛騨はオンライン開催、第4回は全員岐阜会場)
- <令和3年度の予定>

日 程	概 要
第1回 7月1日(木) 13:30~16:30	地域学校協働活動の基礎知識
第2回 9月2日(木) 13:30~16:30	先進事例紹介 推進員の使命と役割
第3回 10月7日(木) 13:30~16:30	活動の企画・立案
第4回 11月4日(木) 13:30~16:30	現代の子どもの特徴と関わり方 情報交流

★修了者にはセンター長名で修了証を発行します

●フォローアップ研修

- <対象> 市町村が推薦する地域学校協働活動推進員等
(育成研修修了者)
- <会場> 岐阜会場
- <令和3年度の予定>

日 程	概 要
第1回 6月24日(木) 13:30~16:30	地域学校協働活動の現状と課題
第2回 1月27日(木) 13:30~16:30	実践者に学ぶ地域学校協働活動

令和2年度 20市町53名受講

<受講者の声>

多方面かつ多角的に構成された内容で参考になる考え方やこれから活かそうな実践例など得るものが多い研修だった。理論や実践アプローチが多種多様であり、場面や状況に柔軟に対応できるポテンシャルを感じた。大切なのは、今あるものを無理のない持続可能な形で活用することだ。多くの既存のつながりをうまくつなげてwin-winで楽しい未来を創る手助けができればいい。子ども達が地域のあたたかさやつながりを感じ、愛着を持てる地域になるように、自分が一歩踏み出してみたい。

令和2年度 17市町41名受講

<受講者の声>

地域学校協働活動推進員としてのありようについて、点検できたよい機会となった。公民館、まちづくり関係団体、学校との連携のあり方に課題を感じている。それを少しでも解消できるよう務めていきたい。

市町村支援プログラム

●長期支援プログラム

- <支援例> ・体制づくりの検討会議への出席
- ・住民や教職員向け研修の講師派遣
- ・総合教育会議における事業説明 等
- 各種支援を組み合わせ、年間を通して実施

●短期支援プログラム

- <支援例> 各種出前講座への講師派遣

★講師はセンター員以外も可能です。

令和2年度 12市町申込

<実施市町村の声>

定期的な検討会議は、自分たちが進めようとしている体制づくりが間違っていないと後押ししてもらえとともに、新たな可能性を示唆してもらえる貴重な機会となった。

学生ボランティア募集

- 放課後や休日に行われる小中学生向けの学習支援や体験活動に対して、大学生ボランティアを募集し、マッチングします。

- <活動例> 放課後子ども教室、地域未来塾(地域で行う学習支援教室)等

教員向け研修も実施！

- ★8月24日(火) 午後 オンライン開催
- ★講師 (一社)とちぎ市民協働研究会代表理事
元宇都宮大学教授

栃木県が平成26年度から取り組む「地域連携教員」設置に係る体制づくりに携わる。「地域連携教員」は、学校と地域が連携した教育活動を生涯学習の視点から効果的・効率的に展開することを目的として、栃木県内の全公立学校に設置されている。

廣瀬 隆人 氏

<問合せ先>

ぎふ地域学校協働活動センター(岐阜大学地域協学センター内)
岐阜県環境生活部環境生活政策課

☎ 058-293-3880

☎ 058-272-8752

ぎふ地域学校協働活動

検索